

(平成31)年4月5日



# 4月 釜小だより

横浜市立釜利谷小学校

釜小Web <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariya/>



## 学校づくりの春

学校長 菊池 幸博

4月1日(月)に新元号の発表があり、時代の流れが「平成」から「令和」へと移行行くこの年に、伝統ある釜利谷小学校の校長として、お隣の釜利谷南小学校から赴任してまいりました、菊池幸博と申します。私事で恐縮ですが、教員時代は高舟台小学校でも教鞭をとりましたので、釜利谷中学校ブロックには、なにかしら縁を感じずにはられません。

桜満開の便りが東日本に広がる中、若干寒かった年度明けの数日のおかげで、校庭の桜の花びらたちは、ピカピカの一年生そして希望に胸を躍らせる二年生から六年生を迎えてくれました。4月4日の入学式前日準備では、新六年生たちが一人一人思いを込めながら、明日の入学式にワクワクドキドキしているであろう一年生を温かく迎えるために、掃除や飾りつけなど校内の環境整備に力を発揮してくれました。実に頼もしい六年生です。

さて本日4月5日、71名の一年生を迎え、全校児童409名で新年度がスタートいたしました。新入生の入学と、在校生の皆さんの進級を心よりお祝い申し上げます。特に一年生の保護者の皆様におかれましては、小学校にお子さんを入学させる喜びや心配、大きなランドセルを背中に背負った我が子のたくましい姿、お勉強は、お友達は、先生は、給食は…と思っても様々ではないでしょうか。一日も早く、着任校長の私ともども、釜利谷小学校での生活に慣れ、そして楽しい時間を過ごせるよう願っております。

釜利谷小学校の学校教育目標は、

「たのしい わたしの学校」～ひびきあい ささえあい たかめあい～

です。この学校教育目標の実現に向けて、子どもたちが楽しいと思える、保護者の皆様が安心してお子様を通わせる、地域の方々に誇りに思ってもらえる、そして教職員が生き生きと働くことができる学校づくりに努めてまいります。

学力向上、体力向上はもちろんですが、だれもが安心して豊かに生活できる学校づくりのために、まずは、いじめをしない、させない、許さない、学校風土作りに努めてまいります。もちろん一朝一夕で達成できることではなく、かつ、学校単独でなしえることでもございません。保護者の皆様や地域の方々との協働あってはじめて目標に近づけていけると考えております。どうか皆様のお力を様々な面で拝借させていただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。